

令和7年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市アイスアリーナ（MGC三菱ガス化学アイスアリーナ）			
管理者名	㈱新潟パティネレジャー	指定期間	平成26年2月1日	～ 令和11年3月31日
担当課	文化スポーツ部スポーツ振興課			
所在地	新潟市中央区鐘木257-17			
根拠法令				
設置条例				
施設概要	敷地面積 9,994㎡、 建築面積 5,440㎡、 延床面積 5,609㎡ 建築規模 鉄骨造地上2階建 主な諸室 メインリンク（30m×60m国際規格）、サブリンク（15m×45m）、 観客席998席（固定席688席・可動席232席・仮設席78席）、選手更衣室、休憩軽食コーナー 多目的室、おやこルーム、会議室、救護室、事務室			

施設設置目的
市民の健康増進及び氷上スポーツの普及・振興を主な目的に、市民の交流、地域の活性化を促進し、本州日本海側唯一の通年型氷上スポーツ施設として、市県外からの交流人口の拡大を図ることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念，方針等
（１）施設の利用促進 【課題】 ・施設利用者のニーズに応え、リーズナブルで利便性の高いサービスの提供に努める。 ・施設を有効活用して、さまざまな人々が集い交流できるスポーツ施設とする。 ・障がい者等の利用に配慮し、誰でも気軽に利用できる施設とする。 （２）氷上スポーツの普及振興 【課題】 ・氷上スポーツ教室や競技会・イベントの運営、支援、氷上スポーツの普及・振興に積極的に寄与する。 ・校外活動や団体利用を積極的に受け入れ、氷上スポーツの普及に努める。 （３）施設が安全かつ快適に利用できる品質、水準の保持 【課題】 ・良質な氷の環境とし、安全で気持ち良く滑走できるリンクとする。 ・施設的环境を良好に保ち、施設利用者の健康被害を防止する。 （４）省資源、省エネルギーに努めた管理の実施。 【課題】 ・館内の適切な温湿度管理を行い、省エネによる維持管理費の低減、CO ₂ 排出量の削減に努める。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページ等による情報提供を 月4回以上更新	6回	B	適切に対応した。今後も積極的な発信を務めること。
		ホームページアクセス数 年間116,000件以上	128,476	A	前年度より大幅にアクセス数が増えた。引き続きHPの二次元コード等を活用し誘導を図ること
	基準利用者数の達成	施設利用者数(リンク利用者)年間100,000人以上	103,450	A	前年度より大幅に利用者が増加した。引き続き利用者数増加に向けた運営に努めること。
		氷上スポーツ教室申込者数 4,500人以上	4,535	B	適切に対応した。引き続き申込件数の増加を図ること。
		校外活動利用数200団体以上	179	C	前年度より増加傾向にあるが、引き続き校外活動利用数の増加を図ること。
		団体利用数120団体以上	47	C	SNSなどの活用を図り、団体利用件数の増加を図ること。
	基準稼働率の達成	年間稼働日数364日以上	365	B	適切に対応した。
		専用利用率(利用日数/365) 95%以上	99.00%	B	定期的な利用を確保できているが、100%の利用率を保てるように努めること。
		氷上スポーツ教室 開催数 500回以上	470	C	SNSなどの活用を図り、団体利用件数の増加を図ること。
	設置目的に合致したサービス提供	感染症対策を十分に行った 安心安全な送迎バスの運行	要求水準以上の業務を実施	B	利用需要に応じ、効率的な運行を行った。
		氷上スポーツ教室に継続して2か月以上参加数1,200件以上	1,239	B	適切に対応した。今後も継続する参加者を維持できるよう魅力的な教室づくりに努めること。
		スケート教室指導員参加者 20人に対し1人以上配置	全教室配置	B	適切に対応した。
		飲食・物販サービスに対する満足度で「満足」が70%以上	87%	A	前年度よりも満足度が上回った。今後も引き続き利用者のニーズに応えるサービスに努めること。

		接客に対する満足度で「満足」が90%以上	92%	B	適切に対応した。
財 務	エネルギーの効率的な利用	水光熱費を年間32,000,000円以下	25,093,606	A	新電力に変更など、昨年度よりも使用料の削減に努めた。
	管理運営経費の削減	管理運営経費を年間50,000,000円以下	42,759,371	A	経費削減努力の結果、運営経費を削減することができた。
業 務	施設・設備に起因する苦情、事故	0件	0件	B	適切に対応した。
	法令で規定する点検検査の実施	100%	100%	B	適切に対応した。
	防災訓練の実施	年2回以上	年2回	B	適切に対応した。
	事業計画、事業報告の適切さ	連絡会議月1回以上	月1回	B	適切に対応した。
	業務仕様書	業務仕様書等に定める事項の遵守	要求水準以上の業務を実施	B	適切に対応した。
人 材	従業員のスキルの習得	職員研修を年10回以上実施	12回	B	適切に対応した。
	外部研修・講習会の受講	年1回以上受講	1回	B	適切に対応した。
	人員条件の充実	氷上スポーツ講師資格者5人以上	5人	B	適切に対応した。
		スケート監視員可能スタッフを10人以上雇用	20人	A	利用者の安全のため、目標数以上の雇用をしている。今後も継続すること。
		救護に関する有資格者3人以上	3人	B	適切に対応した。
	労働基準の充足	労働基準法の遵守	違反行為無	B	適切に対応した。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

各種イベントを積極的に実施し、施設の利用促進に努めました。

また、施設ゆかりの中井選手がオリンピックにおいて銅メダルを獲得したことを機に、市民のスケート競技への関心が高まり、一般滑走や教室等の利用者増加につながりました。

さらに、施設運営においては、新電力への切り替えを実施し、サービス水準を維持しながら光熱費の削減を図るなど、効率的な施設運営に努めました。今後も、市民サービスの向上と安定した施設運営の両立を図りながら、スポーツ振興及び地域活性化に取り組んでまいります。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

施設利用者数が年間100,000人以上となったことや、ホームページアクセス数が大幅に増えたことなど氷上スポーツの関心が高まったが、団体利用者数等は目標に届かない結果となった。飲食・物販サービスや接客に対する満足度は高水準を維持できていることを高く評価する。引き続き目標達成のために魅力ある企画や運営・経営の工夫により、より多くの方に満足いただける施設となるよう取り組んでいただきたい。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)